

第四十号議案

右の議案を提出する。
債権の放棄について

令和七年二月十四日

提出者

江戸川区長

斎

藤

猛

三 放棄したことにより、債務者を回収する見込みがないため。 債務者が令和五年五月三十日に死亡し、当該債務者の法定相続人全員が相続	一 債権の放棄について記す。		
	(一) 債権の概要	(二) 債務者	(三) 債権の名称
放棄する理由	債権イ	債権ア	債権の内訳
			債権の総額
			四百三十三万九千三百四十五円
		債権の額	生活保護費返還金
		六十二万二千六百九十二円	元江戸川区民
	債権の額	債権発生日	債権の額
	三百七十一万六千六百五十三円	平成十四年七月二十三日	六十二万二千六百九十二円
	債権発生日	債権発生理由	債権発生日
	平成十五年六月二十六日	生活保護法（昭和二十五年法律第百四十四号）第六十三条	平成十四年七月二十三日
	債権発生理由	生活保護法第六十三条	債権発生理由

(説明)

債権を回収する見込みがないため、区の権利を放棄する必要があるので、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第九十六条第一項第十号の規定により、